

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3月 31日
研究・研修課題名	薬物療法専門薬剤師の新規認定取得のための集中講義の受講
研究・研修組織名(所属)	薬剤部
研究・研修責任者名(所属)	中村健志(薬剤部)
研究・研修実施者名(所属)	中村健志 村上正樹 神田翔磨(薬剤部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	中村健志 村上正樹 神田翔磨
学会名(会期・場所)、認定名等	2021 年第 2 回専門薬剤師認定取得のための薬物療法専門薬剤師集中講義【web 開催：オンデマンド配信】
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**①目的**

令和 2 年度診療報酬改定において病棟薬剤業務実施加算が見直され(加算 1,2 ともに 20 点増加)、薬剤師が病棟において病院勤務医等の負担軽減及び薬物療法の有効性、安全性の向上に寄与していることが評価された。薬剤師はがん化学療法や高齢化医療など多岐にわたる領域・分野の薬物療法に対応するために、高い水準の知識、技能、臨床能力が必要不可欠である。

日本医療薬学会が認定する薬物療法専門薬剤師は、広範な領域の薬物療法について薬剤師として一定水準以上の臨床能力を有し、現に医療現場において活躍している薬剤師を認定するものであり、本講習会への参加は、認定取得の必須要件である。当院における薬物療法の安全性や有効性の向上を目的として、同講習会を受講するとともに、薬物療法専門薬剤師の取得を目指す。

②方法

専門薬剤師認定取得のための薬物療法集中講義に研修実施者の 3 名が下記の講習会に参加した。

- 2021 年 12 月開催【配信期間 2021 年 12 月 1 日(水)～2022 年 1 月 31 日(月)】:
第 2 回専門薬剤師認定取得のための薬物療法専門薬剤師集中講義【web 開催：オンデマンド配信】
講義テーマ:
膠原病に伴う間質性肺疾患、妊娠全般、薬物療法における EBM、薬物相互作用リテラシー、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、冠動脈疾患患者に対する抗血栓療法、脂質異常症、血友病、鼻アレルギー、消化性潰瘍、慢性腎臓病、肝硬変

③成果

本講習会は 12 領域と多岐にわたる分野の講義であり、幅広い領域の薬物療法についての知識・技能のみならず、病態生理に関する知識も習得できた。これらの知識の向上は、患者への服薬指導の充実、病棟薬剤業務における薬剤師業務の質向上に寄与でき、今後、さらに当院における薬物療法を有効かつ安全に提供するための薬剤師教育につながったと思われる。また、薬物療法専門薬剤師および日本医療薬学会認定薬剤師を取得するための必須単位(50 単位)のうち 15 単位を取得したため、今後も薬物療法専門薬剤師の取得を目指す。